

ふれぶんアートマネジメント講座 活動報告会

あなたのまちにアートの力で何ができる？



人と人、人と地域をつなぐ
わたしたちのまちの“芸術文化によるまちづくり”のこれからを考える。

2026.10.18 日 13:00-15:30 (予定)
※12:30～開場・受付開始

春日市ふれあい文化センター 新館 1 階 ギャラリー

活動報告 5 年間の講座実績報告 & 《実践編》受講生による活動報告

公開講座 『芸術文化が地域のしくみにかかわると？』

〔講師〕長津 結一郎（東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 准教授）

座談会 『春日市で考える“芸術文化によるまちづくり”の可能性』

〔登壇者〕古賀 弥生（芸術文化観光専門職大学 副学長／芸術文化・観光学部長／教授）

長津 結一郎（東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 准教授）

池田 杏子（NPO 法人 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭 事務局長）

春日市協働推進部文化スポーツ課 職員

〔ファシリテーター〕宮田 智史（NPO 法人ドネルモ 事務局長）

〔主催・お問合せ〕春日市ふれあい文化センター TEL：092-584-3366（開館時間：9:00～22:00／休館日：祝日除く月曜日）
〔協力〕NPO 法人ドネルモ / NPO 法人 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭 【助成】一般財団法人 地域創造

入場無料

8.20 木

申込受付
／スタート／



申込フォーム

定員：100名程度

※お申し込みなしでもご参加いただけますが、資料準備の都合上、可能な限り事前のお申込みをお願いいたします。なお、定員に達し次第、申込締切となる場合があります。

“芸術文化”と“地域社会”をつなぐ活動を、もっと春日のまちに広げていきたい。

そして、そんな活動にチャレンジしたい人たちを応援したい。

そんな思いから 2022 年度にスタートした「ふれぶんアートマネジメント講座」。

5 年間の歩みと成果を振り返る活動報告会を開催します。

受講生による実践活動の報告や公開講座、座談会を通して、これからの春日市における

“芸術文化によるまちづくり”の可能性について考えます。

私たちのまちの未来を、アートの視点から一緒に描いてみませんか。

対象

- 地域に根差した芸術文化活動の企画・運営に関心のある方(実演家、アートマネージャー、コーディネーター、制作者など)
- 自治体や公共文化施設で、文化政策や芸術文化振興、社会包摂事業等に関わっている方
- 地域の文化団体や市民団体などで活動している方
- 福祉・教育・まちづくりなどの分野で、芸術文化の活用に関心のある方
- 将来アートマネジメント分野での活動を目指す学生や研究者
- そのほか、本事業の内容に関心のある方などなたでも

プログラム(予定)

「ふれぶんアートマネジメント講座」5年間の講座実績報告

2022年度より継続して実施してきた講座の取り組みと成果を振り返ります。

《実践編》受講生による活動報告 ----- ふりかえる

受講生たちは昨年5月より、春日市の地域の特色や課題について学び、市民ニーズに応じた芸術文化事業を企画・提案してきました。本報告会では、その中から選ばれ、今年6月に実施された2つの企画について、受講生自身が活動のプロセスや成果を報告します。



まなぶ

公開講座

『芸術文化が地域のしくみにかかわると?』

本講座では過去に講師や審査員も務め、現在は東京藝術大学大学院で教鞭を執る長津結一郎さんを講師に迎えます。国内外の実践事例に加え、大野城市・那珂川市など身近な地域で行われている“芸術文化によるまちづくり”の取り組みについてお話いただきます。

かんがえる

座談会

『春日市で考える“芸術文化によるまちづくり”の可能性』

本講座の講師陣と、春日市で実際にまちづくり活動に関わっている方々をお迎えしての座談会。これからの春日市で、芸術文化がどのような役割を果たせるのか——。アートの力で地域にできることを、一緒に考えます。

主催・お問い合わせ

春日市ふれあい文化センター

〒816-0831 福岡県春日市大谷6丁目24番地

TEL 092-584-3366

(開館時間:9:00~22:00/休館日:祝日除く月曜日)

<https://www.kasuga-fureai.jp/>



春日市ふれあい文化センター



無料駐車場あり

※駐車台数に限りがあります。可能な限り、お乗り合わせや公共交通機関のご利用にご協力ください。

講師・登壇者 プロフィール

メイン講師・コーディネーター



古賀 弥生

(芸術文化観光専門職大学 副学長/芸術文化・観光学部長/教授)

大学卒業後、福岡市役所入庁。在職中から芸術文化と社会をつなぐアートマネジメントを学び、芸術文化を身近に楽しめるまちづくりのための提言やフォーラム開催など実践活動を行う。福岡市役所では広報、都市景観等の部署を経験後、2001年12月退職。2002年1月、民間非営利組織「アートサポートふくおか」を設立し代表に就任。20年間、「誰もが身近に芸術文化を楽しめる環境づくり」をミッションとして活動してきた。博士(文化政策学・京都橋大学) 専門はアートマネジメント、文化政策学。著書に『芸術文化と地域づくり〜アートで人とまちをしあわせに〜』(2020年3月九州大学出版会)ほか。

2023年度講師/《実践編》受講生企画選定審査員/公開講座講師



長津 結一郎

(東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 准教授)

多様な関係性が生まれる芸術の場に伴走/伴奏する研究者。専門はアーツ・マネジメント、文化政策。障害のある人などの多様な背景を持つ人々の表現活動に着目した研究や実践を行なっているほか、ワークショップに関する教育、演劇・ダンス分野のマネジメントやプロデュース、事業評価などにもかかわる。著書に『舞台の上の障害者・境界から生まれる表現』『アートマネジメントと社会包摂』など。アートミーツケア学会代表、日本文化政策学会理事。日本アートマネジメント学会運営委員。九州大学大学院芸術工学研究院教員を経て2026年より現職。

撮影:齋藤 陽道

《実践編》受講生企画選定審査員



池田 杏子

(NPO法人 春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭 事務局長)

「誰もが主役となり、話し合い、連携しあい、学びを循環することで成長する社会の実現」を目指し、誰もが主役になれる地域の居場所づくりや伴走支援を行うNPO法人。緑豊かな拠点を中心に、シェアスペース運営や講座、対話の場づくりなど複数のプロジェクトを展開。多様な活動を行う理事がそれぞれのネットワークを活かし、地域の様々な活動や団体を繋いでいる。

2023年度講師/《実践編》受講生企画メンター



宮田 智史(NPO法人ドネルモ 事務局長)

渡邊 めぐみ(NPO法人ドネルモ 職員/詩のソムリエ)

誰かとの関わり合いの中で、その人の可能性が広がったり、事態が好転したりするドネルモは、この実感を基軸にこれからの暮らしや社会の可能性を模索しています。外国人住民との共生社会づくり、障害のある方の文化芸術活動の推進など、行政や企業、NPOなどと一緒に、さまざまな課題に取り組んでいます。

“芸術文化によるまちづくり”とは・・・

音楽・演劇・ダンス・美術などの芸術文化活動を通して、福祉・教育・コミュニティ形成など地域のさまざまな課題やニーズに寄り添い、人と人との交流や新たな体験、居場所づくりの場を育んでいく取り組みです。

